

議会だより

2022.8.1 長生村議会

検索



本会議の際には衝立を設置し、マスクを着用しています。



村の木「ラカンマキ」

議会定例会 5月・6月会議

主な内容

- 新議員の抱負 _____ 2P~
- 定例会で決まったこと _____ 4P~
- 一般質問(7名) _____ 7P~

発行：長生村議会 編集：議会だより編集特別委員会



村の花「ハマヒルガオ」

議会議員としての

私の抱負

こんな議員をめざします。

今期の私達の抱負を、お伝えします。

「女性や弱者の声を議会に届けたい！」との思いから議員に立候補し、当選することができました。子育て真っ最中の母親として、母親の視点から、さらに、すべての村民の皆様が不安のない明るい笑顔に包まれた生活を送れるよう、頑張つて参ります。



1期

矢部 文美 (41歳)

4月の選挙では多くの皆様にご協力を頂きましたこととお礼申し上げます。福祉事業に従事してきた経験と、村民の皆様からの声を村政へ伝えることができるよう、健康で子育てがしやすい村作りができるよう努力致します。



1期

諸岡 夏輝 (33歳)

皆様の声に耳を傾け、その思いを村政に反映すべく活動してまいります。人口減少と少子高齢化が進むなか、誰もが健やかに生きがいをもって暮らせるまちづくりのために努力してまいります。また、農業、商工業の振興と雇用の創出にも取り組んでまいります。



1期

芝崎 正信 (64歳)

今を見つめつつ輝く未来に繋げたい、地元の古き良き資産を守って安心できる地域の環境と子どもの未来を築きたい、という思いで議員にさせていただきました。皆様方の暖かいご支援に精一杯お応えして活動に勤しみたいと思えます。



1期

石川 博康 (61歳)

与えていただいた4年間の活動の場で、私らしい視野と視点で、時代に沿った提案と、先を見据えた準備を怠らない努力をします。私の持てる力をすべて注ぎ一歩一歩着実に村づくりに勇往邁進し、特にこども達により多くの選択肢を与えてあげたいと思えます。



2期

岡本 高直 (51歳)

議会議員として2期目、この2年間の議員活動を額に汗して全力で取り組んでまいりました。1期目に掲げたスローガン「村民主役の村づくり」は、まだ不十分であり、引き続き村の課題と向き合い、皆様の代弁者として邁進してまいります。



2期

石川 忠夫 (63歳)

岩坂 いわさか

研二 けんじ

(64歳)



2期

2期目を迎えることができ、皆様に感謝とお礼を申し上げます。

引き続き介護と福祉の充実を進め、子育て支援の拡充をはかり、明るく思いやりのある村を目指します。

また、農業・産業の活性化を進め、長生村の良い所を全国に発信します。

野口 のぐち

康宏 やすひろ

(66歳)



2期

長生村農業の発展と振興のため、必要な時に適切な支援ができるような行動力のある村づくりを目指します。

また、子育て支援の充実に積極的に取り組みます。ゆとりある、安全なまちづくりのため全力で頑張っています。

木嶋 きじま

晴一 せいいち

(71歳)



2期

未来の長生村へ向け、皆様の生活に寄り添えるよう尽力してまいります。

とりわけて人口減少は難しい課題です。若い力を呼び込むための支援を行い給食無償化なども働きかけていきます。農業や福祉の更なる充実で、生きがいのある長生村を目指します。

石井 いしい

俊雄 としお

(71歳)



3期

4月の議会議員選挙で3期目に入りました。重点活動は①3つの認定こども園の統合、学校給食センターの建設、駅の橋上化などに反対です。②学校給食の無償化、デマンド乗り合いタクシー、駅跨線橋にエレベーター設置、議会ネットワーク中継などの実現をめざします。

井下田 いげた

政美 まさみ

(63歳)



4期

今後とも初心を忘れず、更なる自己研鑽に励んでまいります。

「現場第一主義」に徹し、皆様の声に真剣に耳を傾け、村民の皆様への「奉仕者」として、今後全力で働いてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

門口 かどぐち

昭 あきら

(73歳)



4期

行政の原点は「住民が安心して生活できる」に尽きるところだと思います。少子高齢化社会に向かい、今からやらなければならぬものは何か、備えるべきは何か、平和憲法の趣旨を生かし、村民の、村民による、村民のための議会づくりを村民と共に進めてまいります。

小倉 おくら

利一 としかず

(74歳)



4期

産業の活性化と少子化対策であり、この2つはセットで考えなければならぬ。

子育て支援の施策は、出産費および給食費等の無償化の対策がありますが、根本は若人が住みついてくれないければ、事は始まらない。多方面から産業を考え出し、村に働く場所を確保する。

阿井 あい

市郎 いちろう

(75歳)



5期

初心に戻り、心を新たに、地方行政や議員活動で培った経験と実績をいかし「命と健康を守る地域医療体制の充実、安心して子育てのできる環境づくりや、高齢者福祉施設の整備また、防災、減災、安全対策など」の課題解決に全力で取り組んでまいります。

関 せき

克也 かつや

(62歳)



9期

村民から「コロナで収入が減って生活がきびしい」などの切実な声が寄せられています。

住民の気持ちに寄り添い、掲げた公約である「巡回バスや乗り合いタクシーの実現」「誰もが無料で受けられるPCR検査」などの実現にがんばります。

東間 とつま

永次 えいじ

(76歳)



9期

村民の皆様が楽しく幸せに過ごすことができる村づくりに全力を傾注します。本村の宝である子どもたちが、安心安全に暮らせる村づくりの実現に向け「実行力」を座右の銘としてさらなる長生村の発展に向け、議員活動に邁進してまいります。

議会定例会5月会議 議会構成決まる

議会議員改選後の初議会を、5月9日に開催しました。
本会議では、正副議長の選挙が行われ、議長に東間永次議員、副議長に木嶋晴一議員が選出されました。
また、各常任委員会委員の選任などが行われ、新体制での議会運営が始まりました。



副議長 木嶋 晴一



議長 東間 永次

就任のごあいさつ

このたび、議員各位のご推挙によりまして、議長、副議長に就任いたしました。

もとより浅学非才ではありますが、身に余る光栄でありその職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

今後も公平・公正を心掛けながら、二元代表制のもと執行機関と真摯に議論を重ね、議会のさらなる活性化と円滑な議会運営に努め、村政の発展に全力を傾注してまいります。

議会と執行機関はそれぞれ独立・対等の立場として村民の皆様が安心して生きがいをもって暮らせる村づくりに向かって、共に研鑽しながら村民の負託に応えていかなければならないと考えております。

結びに、村民の皆様のご多幸を心からご祈念申し上げますとともに、議会に対しまして変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

総務経済常任委員会

総務課、企画財政課、産業課、まちづくり課、水環境課、会計課、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会、議会事務局などに属する事項を所管します。

- 委員長 岡本 高直
- 副委員長 関 克也
- 委員 東間 永次
- 委員 小倉 利一
- 委員 石井 俊雄
- 委員 岩坂 研二
- 委員 芝崎 正信
- 委員 諸岡 夏輝

教育民生常任委員会

住民課、税務課、福祉課健康推進課、教育委員会に属する事項を所管します。

- 委員長 門口 昭
- 副委員長 井下田政美
- 委員 阿井 市郎
- 委員 木嶋 晴一
- 委員 野口 康宏
- 委員 石川 忠夫
- 委員 石川 博康
- 委員 矢部 文美

議会運営委員会

議会を円滑に運営するために、常任委員会とは別に設置される委員会です。選任された委員は次のとおりです。

- 委員長 小倉 利一
- 副委員長 木嶋 晴一
- 委員 関 克也
- 委員 阿井 市郎
- 委員 門口 昭
- 委員 岡本 高直

長生郡市広域市町村圏 組合議会議員の選挙

議会から次の2名が選出されました。

- 東間 永次
- 小倉 利一

一宮聖苑組合 議会議員の選挙

議会から次の議員が選出されました。

- 野口 康宏

**後期高齢者医療広域
連合議会議員の選挙**

議会から次の議員が選出されました。

阿井 市郎

**総合開発審議会
委員の指名**

議会から次の3名が選出されました。

小倉 利一
門口 昭
岡本 高直

**議会改革特別委員会
を設置**

議会改革特別委員会を設置しました。

開かれた議会を目指し、議会ネット中継などの調査研究を進め、住民の負託に応えられる議会の構築を目的としています。

議員全員16名で構成され、今年4年間、常設の特別委員会として活動します。

委員長 関 克也
副委員長 岡本 高直

**災害対策特別委員会
を設置**

災害対策特別委員会を設置しました。

いつ発生するかわからない災害に対し、いかに村民の安全を確保し、生命を守るかを調査・検討するためです。

議員全員16名で構成され、今年4年間、常設の特別委員会として活動します。

委員長 東間 永次
副委員長 木嶋 晴一

**八積駅周辺まちづくり
調査研究特別委員会を設置**

八積駅周辺まちづくり調査研究特別委員会を設置しました。

「愉たのしく利便性の高い中心地区の地域づくり」として村が進めている八積駅周辺環境整備事業について、施設整備の内容や予算規模などの妥当性について調査・研究します。

議員全員16名で構成され、調査終了まで特別委員会として活動します。

委員長 東間 永次
副委員長 木嶋 晴一

**議会だより編集
特別委員会を設置**

議会だより編集特別委員会を設置しました。

村民の皆様には、議会活動を広くお知らせするため、今年4回「議会だより」を発行し、議会の考えや村の状況をわかりやすくお伝えすることを目的としています。

委員数は8名で構成され、1年ごとに改選されます。議会のことを今まで以上に知ってもらえる様に努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

委員長 関 克也
副委員長 門口 昭



議会定例会 6月会議

令和4年6月会議を、6月8日から10日までの3日間で開催しました。

本会議では、報告4件、同意1件、議案4件、請願2件、発議案3件が上程されました。一般質問では7名の議員が村政を質たしました。

監査委員を選任

議会改選にともない、議員から選任される監査委員に井下田政美議員が提案され、同意しました。

同議員は、財務管理、経営管理に関し優れた識見を有しており、適任と認められました。



井下田 政美 議員

**長生村公共下水道
事業計画の変更を可決**

長生村公共下水道事業計画の変更を可決しました。

流入水量の増加に対応するため処理場施設の増設を目的とした変更です。主な変更点は「晴天1日最大汚水量」を2795m³/日から3245m³/日に、「晴天日平均処理能力」を2940m³/日から3920m³/日に、「流入下水水質SS」を150mg/lから160mg/lに、「計画放流量」を0.055m³/秒から0.064m³/秒へそれぞれ変更し、水処理系列を1系列増設するというものです。

国民健康保険税条例の一部改正を可決

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した場合などの国民健康保険税の減免について条例の一部改正を可決しました。

令和4年度においても減免措置が実施できるように、その期間を令和5年3月31日までとするものです。

介護保険条例の一部改正を可決

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合などにおける保険料の減免について、令和4年度においても、減免となる該当要件も含め、前年度同様に減免措置が実施できるよう、その適用期間の末日を令和5年3月31日に改める「長生村介護保険条例の一部を改正する条例」を可決しました。

この条例は公布の日から施行し、改正後の規定は令和4年4月1日から適用です。

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ9065万1千円を追加し、総額65億6565万1千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎衛生費国庫負担金

1966万2千円

新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金。4回目コロナワクチン接種の委託料財源など。

主な歳出

◎社会福祉総務費

3243万7千円

住民税の非課税世帯等への臨時特別給付金事業などの児童措置費

◎児童措置費

1460万9千円

ひとり親世帯および住民税非課税の子育て世帯へ1人当たり7万円の給付金。国からの5万円給付に村が2万円を上乗せ。

◎予防費

2808万6千円

4回目ワクチンの接種。60歳以上高齢者および基礎疾患をもつ人についてのワクチン接種。

請願・意見書

6月会議に提出された請願2件を採択しました。

請願第1号

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願

◎請願者

子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会

◎請願内容

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」の提出を求めたものです。

◎紹介議員

岡本 高直 関 克也

請願第2号

「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

◎請願者

請願第2号提出者に同じ

◎請願内容

「国における2023年

度教育予算拡充に関する意見書」の提出を求めたものです。

◎紹介議員

岡本 高直 関 克也

意見書

「国に学校給食の無償化を求める意見書」

国の責任においてすべての市町村で学校給食の無償化を迅速に実施するよう求めたものです。

全会一致で可決しました。

審議結果一覧表

5月会議		
議案番号	件名	審議結果
報告第1号	専決処分した事件の報告について	
報告第2号	専決処分した事件の報告について	
発議案第2号	議会改革特別委員会の設置に関する決議について	原案可決 全会一致
発議案第3号	災害対策特別委員会の設置に関する決議について	原案可決 全会一致
発議案第4号	八積駅周辺まちづくり調査研究特別委員会の設置に関する決議について	原案可決 全会一致
発議案第5号	長生村議会だより編集特別委員会の設置に関する決議について	原案可決 全会一致
6月会議		
議案番号	件名	審議結果
報告第3号	継続費の繰越繰上について	
報告第4号	繰越明許費の繰越上について	
報告第5号	繰越明許費の繰越上について	
報告第6号	事故繰越上について	
同意第1号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意 全会一致
議案第22号	長生村公共下水道事業計画変更について	原案可決 全会一致
議案第23号	長生村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 全会一致
議案第24号	長生村介護保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 全会一致
議案第25号	令和4年度長生村一般会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	原案可決 全会一致
請願第2号	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	原案可決 全会一致
発議案第6号	国に学校給食の無償化を求める意見書の提出について	原案可決 全会一致
発議案第7号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	原案可決 全会一致
発議案第8号	国における令和5年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	原案可決 全会一致

ふるさと納税制度について

石川 忠夫 議員

議員

ふるさと応援寄附金事業の内容を伺います。

村長

いわゆるふるさと納税で、平成20年5月から始まっている本制度は、今は「ふるさと」を離れ、都会などに住んでいても、生まれ育った「ふるさと」や応援したい自治体を自らの意思で選んでいただき、寄附金という形で貢献でき、一方で、自治体側は寄附者の「志」に応えるよう各種施策の向上および返礼品を通じた地場産品などのPRなど、その取組みをアピールすることで、将来にわたって活力ある地域づくりを目指します。

議員

ふるさと納税は村の貴重な

れとなります。

議員

返礼品取扱事業者の登録の流れおよび返礼品の条件を伺います。

企画財政課長

返礼品取扱事業者の登録は、企画財政課へ事前申請し、審査後、問題が無い場合は返礼品取扱事業者として単価契約を締結します。

また、返礼品の条件は、平成31年に総務省にて示された地場産品の定義によります。

議員

返礼品は、お米など特産品の配送のほか、草刈りなど役務の提供も含まれますか伺います。

企画財政課長

草刈りなどの役務の提供は、村内で実施する場合は含まれます。

議員

返礼品取扱事業者の登録数を伺います。

企画財政課長

登録数は、22業者です。

議員

どのような業種の事業者ですか伺います。

企画財政課長

農業、製造業、宿泊業、サービス業で、製造業は食品の製造や加工を行う事業者も含まれます。

議員

本事業は、村の事業者として起死回生のものではないでしょうか。

まだ登録されていない業種にも目を向けて、掘り起こしの取り組みをしようかかかと考えます。

例えば、サーファーなど、村外からの観光客が、村内の飲食店で使える食事券や近隣市町に住む方が村内のクリーニング店や床屋などを利用する場合の利用券などを想定して、地元のお店にも登録を進めてはどうでしょうか伺います。

企画財政課長

返礼品取扱事業者の登録数は、これからもさらに増やしていきたいよう、事業者向けに分かりやすい登録制度の周知および案内をするとともに、登録可能な事業者の情報収集にも力を入れていきます。

議員提案の村外旅行者などが現地で使用できるサービス券なども、協力事業者がおりましたら、進めていきます。

その他

「災害対策」「農業振興対策」「教育施設の充実」の質問を行いました。



原油価格・物価高騰の影響に対策を！

岡本 高直 議員

議員

原油価格・物価高騰にもなう村への影響はありますか。

村長

昨年からの原油価格高騰、ロシアのウクライナ侵攻や20年ぶりの円安などによる物価高騰に対し、国は「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」において、原油価格・物価高騰対応分を創設し、生活支援や産業支援など様々な政策を打ち出しています。本村も、燃料費、電気やガスの光熱費、食料品や原材料など様々な物が価格上昇し、給食材料費にも影響が出てきています。

議員

村内の公共施設や外灯などの光熱費があがっている

中で、村は節電対策などの対応はしていますか。

総務課長

昼休み中の消灯など、職員が常に節電意識を持つようにつとめています。

村では太陽光発電設備の設置、村内外灯のLED化など節電対策を行っていますが、公共施設もLED化を検討していく必要があると考えています。

議員

財政運営上、給食費の保護者負担分の増額を検討したり、原価を抑えようと献立を工夫するなど試行錯誤している他の自治体がありますが、村は給食費の保護者負担分について値上げをすることを考えていますか。

子ども教育課長

給食材料費の値上がりによる負担については村で対応し、保護者には負担をかけるないように考えています。

議員

限られた予算の中で給食を提供すると、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食などの提供が困難になり、他の教育関連予算の圧迫などが懸念されるかがありますか。

子ども教育課長

コロナ禍における原油価格・物価高騰対策の国からの交付金を活用し、対応したいと考えています。

議員

食育もとても重要ですし、子育て世帯の経済負担が増えないように願います。そして、コロナ禍の影響に追い打ちをかけ、原油価格・物価高騰で、住民生活は危機的な状況にあります。各家庭への支援策は急務となっておりますが、現段階で何か支援策はありますか。

企画財政課長

現段階では、補正予算案のとおりに「低所得の子育て世帯生活支援特別給付金」として児童1人当たり、村の上乗せ分2万円を含めた7万円の支給や「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」として、世帯当たり、10万円の給付を行うこととしています。

議員

事業者や農業者への影響と対策はありますか。

村長

稲作農家、施設園芸、酪農家については、農産物の価格低迷が続く中で、農業機械や暖房装置の燃料費、家畜飼料などの資材費が高騰しているとの声が多くありますし、商工業者や福祉事業者も機械・施設などの光熱水費や原材料費の高騰により影響をうけている業種があります。国の交付金を活用し、各事業者への実情をふまえた対策支援を検討いたします。

議員

既に農業機械や施設燃料など農業分野で原油高騰対策を講じている自治体もありますが、現在、検討されている支援の具体的な内容がありますか。

産業課長

現在検討中ですが、担い手農家に対しては、光熱水費や資材などの上昇分に対して、一定の範囲においての支援を想定しています。商工業者は、影響を受ける業種が多岐にわたるので、今後、商工会と協議を重ねて検討していきます。

議員

柔軟な対応で、担い手農家や事業者などに、支援が十分に届くようにしたいだけだと思います。

その他

「八積駅周辺環境整備事業について」の質問をしました。

学校給食高崎市を視察 村は白子町の2.5倍広さ

石井 俊雄 議員

議員

村が計画する給食センターは1000食です。敷地面積と調理場面積は白子町800食の2.5倍です。莫大な広さです。答弁願います。

子ども教育課長

食数を1000とし、敷地および建物の面積は周囲の住居等が存在する場合などを想定し最大限考慮しました。

議員

現在の小中学校の調理場を建て替えた場合の面積根拠は「食数を基本とし業者に面積を試算してもらいました」とのこと。村は自主的に食数で試算したのか、伺います。

子ども教育課長

村は面積を検証する資料がないので業者の力を借りました。

議員

高崎市の教育委員会に出向き、昨年建築した箕輪小学校で自校給食を建築試算した根拠を聞きますと「公立学校施設関係法令集を参考にした」とのことでした。箕輪小は600食、285.75㎡で、法令集の基準面積の1.07倍で調理場を建設しています。

基準面積から本村について申し上げ、伺います。

○本村の給食センター1000食は業者案で調理場は1200㎡、基準面積の3倍です。

○一松小151食は、業者案で325㎡、現在の2.33倍。基準面積170㎡の1.22倍です。一松小学校は土地もありますし、隣の場所に建て替えができませんか。

子ども教育課長

一松小は中庭を利用して

の建て替えは可能ですが、津波へのリスクが高く候補として適当ではありません。今後の学校給食の運営と財政投資などを考えての判断となります。



高崎市自校給食視察

議員

○中学校は371食、業者案は325㎡で現在の1.38倍。基準面積213㎡だと0.9倍。中学校も今の場所で建て替えできませんか。

子ども教育課長

基準面積は補助金を算定するための最低限の数値です。村は今後、長く安全に給食を提供するために面積を想定しています。

議員

村は認定こども園を1つ

にする案へのアンケートを2回とっています。今回の給食センター建設は保護者アンケートをとっていない。一旦凍結して保護者や議会の意見を聞くべきです。一旦凍結しませんか。謝罪や反省はありませんか。

村長

あり方検討委員会は総合的に検討し、給食センター建設を決定しました。一旦凍結する考えはありません。

駅送迎車の駐車確保を

議員

八積駅のラウンドアバウトの不評として「駅を背中に見て左の駐車スペースが1台では渋滞する」その先に作った停車帯を「縦列駐車に改善できないか」という声がありますが、いかがですか。

まちづくり課長

停車帯の変更は県の公安委員会と協議したが、今の構造を変えることはできません。

議員

それでは、郵便局と話し合っ、仮駐車場に停めることはできませんか。

総務課長

郵便局に貸している村の駐車場は郵便局が開いていない時間は、当然駐車することができません。夕方以降や土日など空いているときは利用しても結構です。今後周知していきます。

カーブミラー設置基準の見直しについて

議員

カーブミラーの設置が私道路については認められていません。公道から公道に通じる私道路では不特定多数の車や人が通っています。東京都町田市では私道路でも「承諾書」を頂き、カーブミラーの設置を認めています。本村でも承諾書をもらって設置できるように改善できないのか伺います。

まちづくり課長

今後、調査、研究していきたいと思えます。

インボイス制度に 反対の表明を

関 克也 議員

議員

インボイス制度の導入による影響が大変心配されています。

中小事業者への影響を聞きし上で事業者の暮らしと営業を守る村の対策についてお聞きし、シルバー人材センターの対応についても伺います。

村長

インボイス制度は令和5年10月1日から導入されます。

インボイス（適格請求書）がない取引は仕入税額控除が受けられないことになるため、消費税課税事業者は取引先にインボイスの発行を請求することになります。免税事業者のままでは、場合によっては取引の停止や消費税の値引きを求められることがあるかもしれません。

なおインボイス発行事業者の登録を行った場合、消費税の確定申告が必要です。

シルバー人材センターは課税事業者ですのでインボイス制度の導入を検討していきます。

議員

中小事業者対策としてどんなことが考えられますか。

産業課長

商工会では村内事業者を対象としたインボイス制度についての説明会を検討しており、村は商工会と連携をはかり制度の周知に努めていきます。

議員

シルバー人材センターの現在の消費税の納税額とその計算の仕組みはどうなっていますか。

福祉課長

令和3年度分の納税額は5万9800円で、当該年度の収入から算出した消費税額から控除対象仕入税額を差し引いた額となります。

会員に迷惑がかからない 対応を検討

議員

問題はインボイスが始まった時にシルバー人材センターが課税事業者になって全面的に仕入税額控除をやって消費税を納めることになっていきます。

議員

シルバーの会員が消費税の非課税事業者のままだとすると、シルバー人材センターの消費税納税額は大きく増加すると考えられます。逆にシルバーの会員がインボイス登録すると消費税の納税をしなければならなくなります。

福祉課長

これからの協議となりませんが、会員に迷惑かからないような対応を検討していきたいと思います。

議員

インボイス制度は中小事業者を潰すことになる可能性が大きく、この制度に反対を表明して頂きたい。

税務課長

国の動向を注視しまして、情報提供などに努めていきたいと思えます。

その他

「防災行政無線などについて」「国民健康保険について」「学校給食について」の質問をしました。



長生村シルバー人材センター



新公会計制度について

門口 昭 議員

議員

新公会計制度のメリットについて伺います。

村長

単式簿記や現金主義では把握することができない資産や負債のストック情報、施設や設備の減価償却費といった現金支出をとまわらないコスト情報を把握し、村の財務分析や評価を行いやすくすることです。

議員

ほかに、メリットがあるのではないですか。

企画財政課長

総コストを把握して村の財務状況と経営成績を適切に把握し、村の経営改革を進めるため、資料を作成し提供することにより、財政危機に早期に対応すること

が可能だと考えます。

議員

もう1点重要なことがあります。

村は住民と、議会に対して説明責任があります。

財務書類を作成して、物や金・資産の透明性をはかり説明責任を果たすことが重要だが、その手段を考えていますか。

企画財政課長

現在は財務書類4表などを公開しているのみです。分かりやすくするため簡易に要約した財務書類を作成し住民や議会に対し公表したいと考えます。

議員

決算審査特別委員会に4表の財務書類の提出が可能ですか。

村長

出納期間閉鎖後からの作成ですので、仕訳などの整備に相当の日数を要し、現状では、財務書類の完成が見込めません。

本書類は、現金収支以外の資産状況や将来的な負債などを含めた、より透明性のある財務情報を住民などに提供する必要があるから作成期間については、今後精査していきたいと考えています。

議員

村は毎日仕訳なのか、一括仕訳なのか伺います。

企画財政課長

一括仕訳です。実際には業者などに委託をして処理しています。

議員

業者に委託料をいくら支払っていますか。

企画財政課長

委託料176万円、保守も含めると約230万円です。

議員

結局、職員が仕訳しないで業者に丸投げです。新公会計は平成27年ごろから国が進めています。最後に、この制度に対してどのように職員に対応させていくか伺います。

村長

職員が自分の力を振り絞って、自分たちで解決していく道を探って行きたいと思います。

ヤングケアラーについて

議員

ヤングケアラーをサポートする取り組みについて伺います。

教育長

家庭教育と強制労働の境が不明確で、見極めに苦慮するところであり、それぞれの家庭状況に深くかわり、デリケートな問題です。現状では、各小中学校で児童生徒の変化に注視し、生徒・保護者に対しアンケート調査を実施し実態把握

握しています。

現在のところ各小中学校とも該当する者はいないと報告を受けています。

議員

ヤングケアラーの実態調査を行っていますか。

教育長

村単独の実態調査は行っていません。

議員

なぜ行わないのですか。

子ども教育課長

児童生徒の面談や学校での様子を伺うなかで実態について把握しているということです。



带状疱疹ワクチン接種の助成を

井下田 政美 議員

議員

年齢別による带状疱疹の発症率について伺います。

健康推進課長

「带状疱疹予防・J.P」のホームページに掲載されている大学教授の研究結果では、80歳までに約3人に1人が発症するといわれています。

また、50歳以上で带状疱疹を発症した人のうち、約2割が带状疱疹後神経痛になるといわれています。

議員

带状疱疹の治療と、带状疱疹後神経痛に移行した場合、それぞれの治療費の概算はわかりますか。

健康推進課長

協会けんぽの資料によりますと、3割負担で約5千

円かかり、さらに、带状疱疹後神経痛に対しては、痛みが長期間に及ぶと治療費は高額になることが予測されます。

円かかり、さらに、带状疱疹後神経痛に対しては、痛みが長期間に及ぶと治療費は高額になることが予測されます。

議員

ワクチン接種の助成をしている県内自治体と、助成額はわかりますか。

健康推進課長

いすみ市で、带状疱疹ワクチンの助成を行っています。助成金額は、予防接種費用の2分の1で、接種1回につき、1万円を上限に1人2回までとなっています。

議員

ワクチン接種により、90%以上の予防効果が期待できる带状疱疹ワクチン、予防接種助成について、村

議員

の見解を聞かせてください。

村長

できれば郡内で足並みをそろえて補助が出せるような形で進めていきたいと思っております。

地方創生臨時交付金の有効的活用を

議員

4月には、政府が輸入小麦の売り渡し価格を17.3%値上げしたところでもあり、食料費の値上がりが一層懸念されています。学校給食の食材調達の現状と、バランスなどを含めた、今後の見通しについて答弁願います。

子ども教育課長

本村の学校給食は公会計を導入しており、保護者負担については影響がありませんが、食用油をはじめ、ほぼすべての食材費において値上げの状況であり、今後予算不足が懸念されております。

議員

地方創生臨時交付金は、学校給食費の食材にも活用できるとされています。村においても活用すべきと考えますが、見解を聞かせてください。

子ども教育課長

給食費の値上げを抑えることへの活用も含まれております。

議員

具体的な施策については、早急に担当課と協議し、保護者の負担とならないよう取組みたいと考えています。

議員

報道などによりますと、JA全農はウクライナ情勢の影響などにより、肥料価格の大幅な値上げに踏み切るようでありますが、村内農家に対する影響について答弁願います。

産業課長

肥料などの資材費などの生産費の上昇は経営の悪化につながることから不安の声が上がっております。

議員

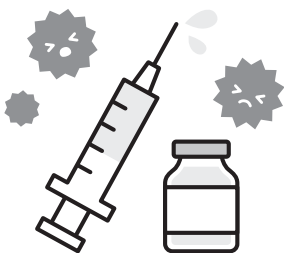
令和4年の長生村の交付

限度額4319万9千円の活用は、内閣府の資料によると、農林水産業の経営支援などにも活用できるとされています。

本村の実情に即した、効果的な対策となるよう早急な検討を強く求め、質問を終わります。

その他

「高齢者支援について」「こども園、小中学校における感染状況について」「小学校休業等対応助成金・支援金の周知について」「災害時における一松学童の対応について」「小中学校におけるHUGの取り組みについて」質問しました。



遊休農地解消に 若いアイデアと具体的支援を！

石川 博康 議員

議員

遊休農地解消への具体的な取り組みと進捗状況、また、担い手支援事業や6次産業推進を目的とした高付加価値農業振興事業などとの連携について伺います。

努めてまいります。

議員

農業従事者と農地所有者を結びつけるに際して具体的にはどんな支援が行われていますか。

産業課長

農地の貸付け希望者と借り受け希望者は、農地バンクにそれぞれ希望条件を登録いただき、その要件と合致する希望者を紹介し、結びつけを行っています。

議員

支援内容がマッチングの範囲を出ないということであれば、もう少し発展性のある取り組みの必要性を感じますので、一村民の立場からも柔軟な姿勢で模索したいと思います。
ちばエコ農産物や合鴨農

法のコシヒカリ、ながいきそばなどは、村の農業活性化の視点から、生産・販売の量としてどれほどの影響力があるでしょうか。

産業課長

村全体で比較すると、相対的には少ないと思えます。

しかしながら、消費者が安全・安心な食材を求めている現在、村の特産品として、マスコミなどを通じて県内外へ広くPRしており、その効果は大きいものがあると考えます。

議員

生産販売量の少ない特産品しかないとなると、PR力をもっと高めることや、また別の取り組みが必要であるとも感じます。

農業従事者にとって遊休農地解消に至るだけの動機やモチベーションにつながる情報提供についてはどうですか。

産業課長

遊休農地の解消が自らの耕作地の集約化につながり、生産効率が向上するこ

とと再生した農地に高付加価値作物を導入して収益性の向上が見込めること、すなわち、新たな有用、将来性のある作物といった情報提供が必要であると考えておりますが、このような情報提供にまでは至っておりません。

議員

新規就農者が新たな価値を生み出す可能性がある農作物、6次化を視野に入れた新規性のある取り組みについて、村として若い世代を誘致してブランド開発を生み出す人材の育成につなげ、地元の農業従事者や生産者との連携を持ちながら村外の人材の他地域のアイデアを取り込んでいくための具体的な支援策、その啓蒙方法について、今後の支援活動の中に新たに組み込めると思われる考えはありますか。

産業課長

柔軟な発想を持ち、チャレンジ精神にあふれた若い世代の誘致は農業活性化の観点から大変有効な考えであると思えます。

新規就農希望者の誘致、就農支援を目的とした長生農業独立支援センターにおける研修を経て、村内で営農を開始した若い就農者も増えつつあります。

意欲ある若い農家さん、担い手農家さんと連携し、遊休農地の解消や農業活性化に取り組みでまいりたいと考えます。

その他

「長生村交流センターについて」「観光関連事業について」質問しました。



議長、議員が出席または参加予定の主な行事

6月	7月	8月	9月
1日 観光協会総会	6日 生涯学習推進会議	2日 議会定例会8月会議	6日～8日 議会定例会9月会議(予定)
5日 青少年育成会総会	13日 議会だより編集特別委員会	4日 千葉県町村議会議員研修会	31日 介護保険運営協議会
8日～10日 議会定例会6月会議	20日 議会だより編集特別委員会	18日 国民健康保険事業の運営に関する協議会	30日 長生郡町村議会議長会合同研修会
	27日 長生郡町村議会議長会臨時会	15日 消防委員会	29日 議会運営委員会
		13日 一松海水浴場海開き式典	25日 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
			24日 九十九里地域水道企業団理事会

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映させる場です。

審議がどのように行われているのか、傍聴しませんか。

※傍聴される方は、役場3階傍聴席入り口
で、住所・氏名などを記入して頂きます。



議会だよりに対する

ご意見ご感想を

お寄せください。

お問い合わせは下記まで。



長生村議会事務局

TEL:32-4744 FAX:32-1177

メールアドレス: cho-gikai@vill.chosei.lg.jp



編集後記

議員の改選後、初めての議会だより編集特別委員会が発足いたしました。

1年間の議会だよりの編集を担当することとなりました。

村議会の内容をお知らせする記事を書くことですので、わかりにくい、読みづらいのが普通なのかもしれません。

そうであっても、できる限り多くの村民の方々に読んでいただける、興味を持っていただけたらいいと思います。

これまでの既成の概念にとらわれずに、一歩でもここが変わって読みやすくなったというものが残るようにしていきたいと思えます。

1年間のご愛読をお願いして、編集委員会からの挨拶とさせていただきます。

(委員長)



新しい議会だより編集特別委員会委員

写真左側手前から

野口委員・岡本委員・矢部委員・門口副委員長・関委員長
東間議長・石川博康委員・岩坂委員・石井委員